



平成28年度  
子供と家族・若者応援団表彰  
チャイルドユースサポート章  
(子供・若者育成支援部門)

15 受賞者・団体

平成28年12月  
共生社会政策担当  
(青少年担当)

1

さとう ぎょうじゅ  
佐藤 暁樹

しりうちょう  
殿（住職 / 知内町青少年育成町民会議会長等）

（北海道上磯郡知内町）北海道推薦

### 【活動概要】

北海道の青少年健全育成の他、北海道社会教育推進にも携わり、その経験や人脈から学校教育への助言、町行政への助言・情報発信を行っており、当町の地域発展や人づくり等に対し多大な貢献をしている。

住職である氏は、自らのお寺を開放し、地域の親と乳幼児を招き、「子育てサロン」として、町内の子育て支援に尽力。他の地域に先駆けて取り組んだこの活動は、他の模範となっており、町内の子育て世代の活用が絶えない。



自らのお寺での「子育てサロン（クリスマス会）」の様子

2

たぐち こう  
田口 浩

殿（千葉県少年警察ボランティア協議会会長）

（千葉県印旛郡栄町）千葉県警察本部推薦

### 【活動概要】

千葉県少年補導員制度発足時の昭和55年から少年補導員として委嘱を受け、また、昭和60年には千葉県公安委員会から少年指導委員として委嘱されるなど、36年という長きにわたり、少年の非行防止と健全育成活動に取り組んでいる。昭和61年から印西警察署少年警察ボランティア連絡会の会長を歴任しており、平成25年からは、全国少年警察ボランティア協会監事ならびに千葉県少年警察ボランティア協議会会長として、会の中心的な役割を担い、関係機関との幅広い連携を構築、真に活動できる人材確保や後継者の育成のために力を注いでいる。



剣道大会での挨拶の様子

3

なかつ100km徒歩の旅実行委員会

（大分県中津市）大分県推薦

### 【活動概要】

平成18年以降毎年実施されており、真夏の炎天下の中、4泊5日で100kmを歩きぬくという体験活動を通じて、子供達の「生きる力」を育むとともに、社会人スタッフや学生ボランティアスタッフが指導者としてのスキルアップを図るだけではなく、同時に青年の「生きる力」を育み、社会人基礎力を形成させている。さらに、地域や商店街のいろいろな人々の支えを子供達の実感することにより感謝の気持ちの大切さや他を思いやる心を育むことができる事業となっている。



なかつ100km徒歩の様子

4

やすの ゆうこ  
**安野 裕子 殿**（僧侶 / 北海道青少年育成運動推進指導員）  
 （北海道虻田郡留寿都村）北海道推薦

【活動概要】

長年に渡り、留寿都村だけではなく、北海道の青少年健全育成に携っており、その経験を活かして関係者や学校等にも情報発信を行っており、地域の青少年健全育成に日々奔走している。

また、地域行事にも積極的に参加し、青少年育成のみならず地域の活性化にも尽力している。

さらに、氏が中心となって始めた小学校放課後の「絵本の読み聞かせ」の先駆的な取組は、学校授業の一環として朝の時間帯にも拡大するなど、情操豊かな青少年の育成に尽力している。



小学校での「読み聞かせ」の様子

5

とみざわ かおる

**富澤 香 殿**（南澤建設株式会社工事部）

（群馬県吾妻郡東吾妻町）群馬県推薦

【活動概要】

青少年関係団体を束ねる群馬県青少年団体連絡協議会の会長として、「ふれあい・ゆうあい交流フェスタ」や「親子もちつき大会」、「夏休み宿題お助け隊」など企画・実施している。それぞれの事業は、障害のある子供達と青少年ボランティアとの交流や親と子、子供同士、異世代間交流を十分図りつつ、子供や若者の健全育成の場の提供に長年に渡り献身的に取り組むとともに、県内の青少年団体の組織力向上にも尽力している。



夏休み宿題お助け隊の様子

6

なかの よしひこ  
**中野 義彦 殿**（会社社長 / 少年野球チーム「ホワイトジュニア」代表）

（東京都中野区）東京都推薦

【活動概要】

昭和61年に中野区立武蔵台小学校の児童を中心とした少年野球チーム「ホワイトジュニア」の監督となり、31年間、子供達が野球を一生楽しく続けていけるよう、「基本を忠実に」をモットーに、スポーツが健康にとって大切なものだという自覚を子供自身が持てるよう指導してきた。その指導が地域に受け入れられており、育った子供と保護者が地域で健全育成に取り組むなど、子供とともに保護者も育つ団体の育成者として地域の健全育成に貢献している。



「ホワイトジュニア」指導風景

7

ふじしま しょうじ

藤嶋 昭二 殿 (青少年育成福井県民会議 / 日本ボーイスカウト福井連)

(福井県福井市) 福井県推薦

## 【活動概要】

昭和61年から18年間にわたり、ボーイスカウト福井地区協議事務長として、地区団体活動と行政との連携・調整にあたりるとともに、県連盟各団体の活性化にも尽力。平成16年からは県連盟理事となり、事務局長や広報委員長として県組織の運営に携わり、スカウト運動の普及に取り組んでいる。

県青少年育成推進指導員として、青少年の健全育成のために、「地域のおじさん・おばさん運動」や「青少年の自立性を高める体験支援事業」の浸透に向けての活動を推進している。青少年育成に携る関係者の研究会では、幾度も講師に立ち、意識啓発に努めている。



「青少年育成研究大会」で説明する様子

8

## 特定非営利活動法人富士川っ子の会

(静岡県富士市) 静岡県推薦

## 【活動概要】

前身である富士川っ子が育つ会の設立以降、小学生を対象にした青少年健全育成活動を行い、この活動で育った青少年がリーダーとして戻ってくるなど「地域の子どもは地域で育てる」ことを実践している。

また、市の青少年指導者養成事業の実践活動の場を提供したり、県の青少年指導者向け研修会に講師を派遣したり、市や県の事業との連携も行っており、県内の民間団体による青少年健全育成活動のモデル的存在となっている。



みんなで草取りするぞ！

9

たかはし たくし

高橋 卓志 (自営業(自動車整備工場) / 自主パトロール隊「おおし会」会長)

(岡山県笠岡市) 岡山県推薦

## 【活動概要】

平成16年6月に立ち上げた自主パトロール隊「おおし会」会長として、会員と共に地域に密着した活動を推進し、地域の異世代間交流や地域コミュニティの強化に貢献している。その成果として、平成16年から地域の犯罪発生率の低下が見られ、現在は活動開始当初よりも大幅に減少している。子供達も「地域で見守られている」という安心感の下で成長している。

児童・生徒が安全に登下校できるような活動を展開する他、地域住民が集まるイベントを実施する等、献身的に活動を行い、「おおし会」会長として子供達や保護者・高齢者からの信頼が厚い。



通学路看板設置の様子

## 【活動概要】

不法投棄・安全パトロールを定期的に行い、地域の景観維持・防犯に貢献している。

小学校内の除草作業や危険遊具撤去などの支援を学校、保護者、地域住民と協力しながら取組み、コミュニティーの再生・発展や地域の安全確保に貢献している。

府本小学校と特に密接して活動を行っているため、教員やPTA、児童にとっても府本地区協議会は無くてはならない存在と認知されている。



小学校茶摘み体験支援

## 【活動概要】

子供達の週末などの自由な遊びや創造性を育む「わくわく子どもキッチン」、「寺子屋」などを毎月実施するとともに、自然体験や舞台芸術鑑賞も定期的で開催している。さらに、大人に対しては、子育て・教育・福祉について子供と共に学び合う学習会・講演会に取り組んでいる。

地域で見通しをもった育ちの必要性を訴え、区役所、社会福祉協議会、図書館、子育て支援センター、民生委員との情報共有・連携の場(あさひの輪)ができ、地域で連携した子育て環境づくりに貢献している。



寺子屋(和菓子づくり)

## 【活動概要】

42年間の長きに渡り、淀川河川敷の自然環境を活かしたスポーツ活動や文化活動等を通じ、淀川区内の子供達の健全育成に大きく貢献。

年間を通じて、小中学校のスポーツ活動、ハイキングやたこあげ等の野外活動、秋の「子ども文化まつり」を中心とした文化・創作活動、安全講習会、地域清掃等の社会貢献活動等、様々な活動を展開している。



新春たこあげ大会の様子

## 【活動概要】

これまで10年以上に渡り、群馬県利根郡昭和村近郊において、ボランティア精神を持つ会員たちによって、地域に根ざした活動がなされてきた。

環境保全活動や地域の特性を活かしたボランティア活動を実施することで、地域住民同士が結びつき、少子化対策や高齢者の孤立化を防ぐ活動(手作りそばを高齢者宅へ届けるなど)を行っている。さらに、過ちを犯した若者に社会復帰に向けて草刈や門松作りなどのボランティアを行わせる社会貢献活動も積極的に展開している。



門松作りの様子

## 【活動概要】

地域の伝統芸能「獅子躍り」の子供達への伝承、併せて生物観察や昔ながらの田植・稲刈り・収穫祭を通じた食育の推進、また、地域のシンボルである樹齢450年の種蒔桜を中心とした「さくらまつり」の開催、7月上旬に行う「ほたる観察会」では、ほたるの棲む環境づくりということで、刈草の焼却はしない、農薬の最小限化、EM発酵液の使用でほたるの増殖に努めている。

これらを通して、地区内外の世代間交流を積極的に行い、未来を担う子供達の育成支援に尽力している。



松尾神社例大祭への参加

## 【活動概要】

子供が多様で伝統的な文化に触れ、表現活動を楽しむ機会を提供し、各種イベントで創作舞踏を披露することなどにより、地域を元気付け、その活性化に貢献している。

地域から園児による創作舞踏への評価が高まり、それが全身で表現する喜びにつながるとともに、人のために役立つ達成感や自己有用感の獲得、ボランティア精神の育成に寄与している。



老人福祉施設での交流